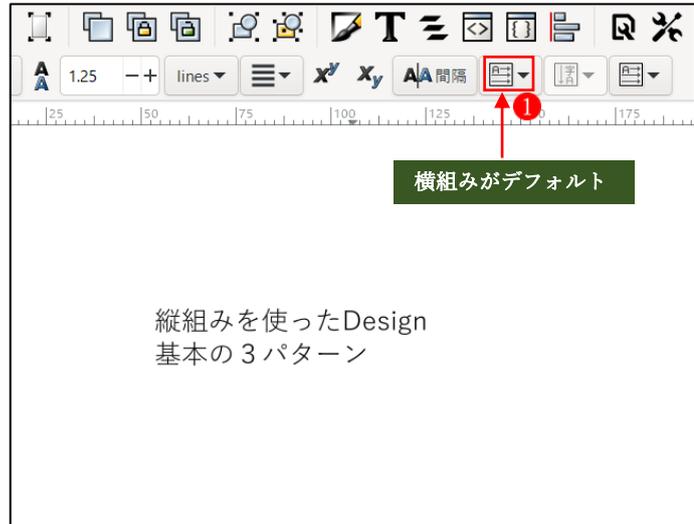
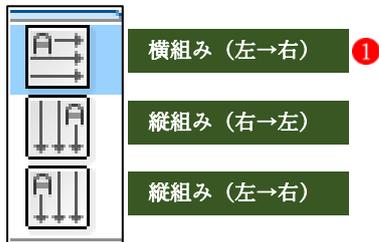


5/02 文字組みの基本

1 横組み／縦組みを変更する

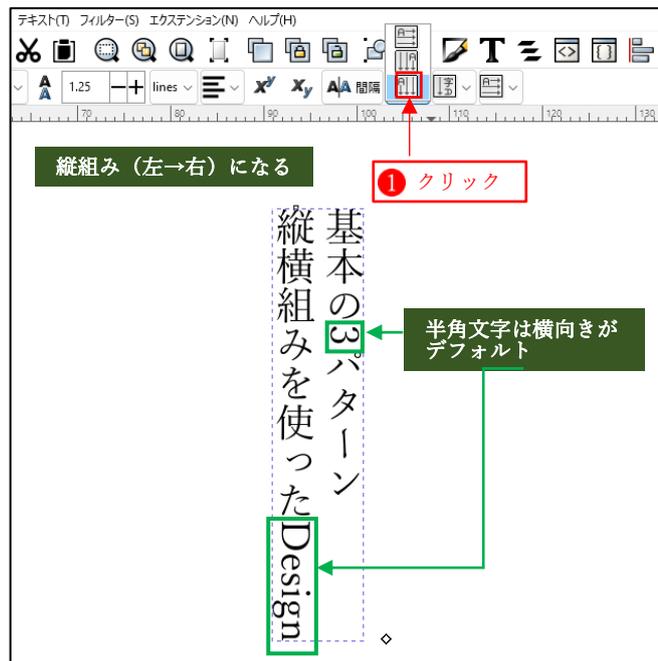
1 デフォルトは横組み

文字を入力するとデフォルトでは横組みで配置されます。[横書き]のアイコン①をクリックすると、縦組みから横組みに変更することができます。



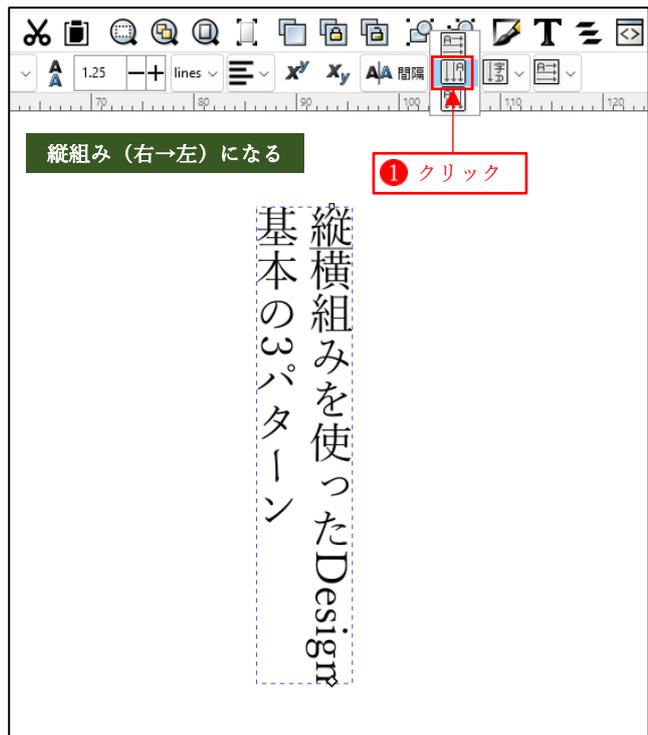
2 縦組み (左→右) にする

ツールコントロールバーで[文章の方向]で[縦組み (左→右)]をクリックすると①、左から右へ改行されるテキストにすることができます。



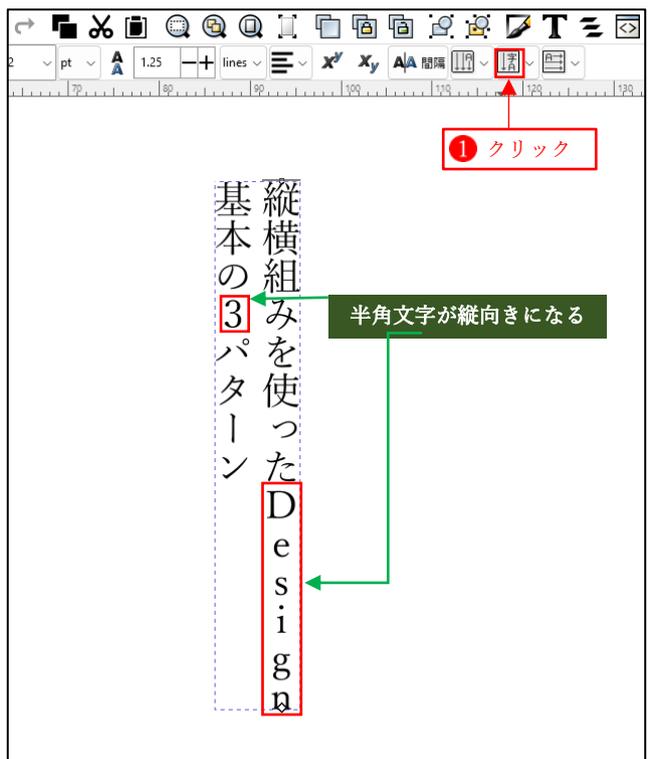
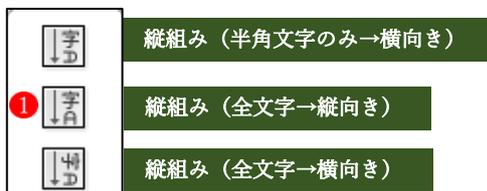
3 縦組み（右→左）にする

ツールコントロールバーで[文章の方向]で[縦組み（右→左）]をクリックすると①、右から左へ改行されるテキストにすることができます。



4 縦組みの文字を縦向きにする

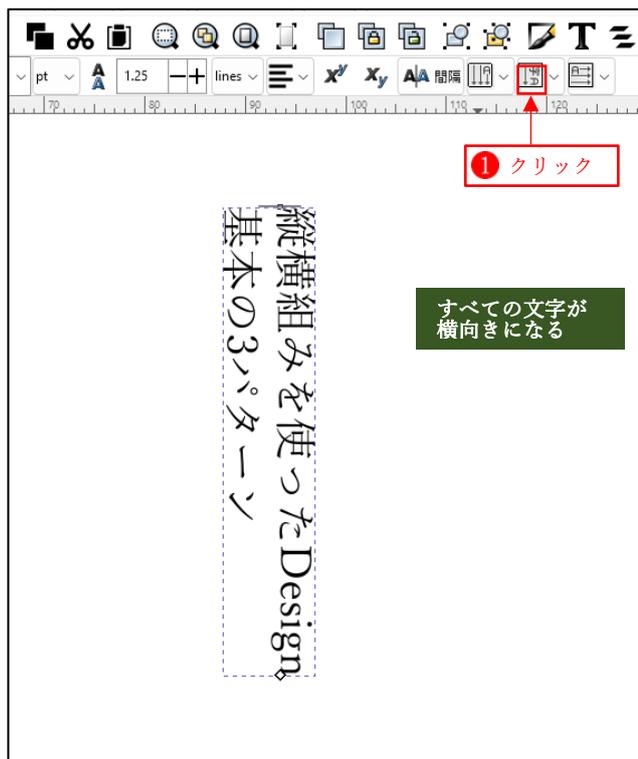
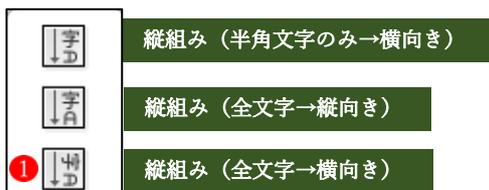
縦書きのすべての文字を縦向きに配置するには、ツールコントロールバーの[縦組み（全文字→縦向き）]をクリックします。



5 縦組みの文字を横向きにする

縦書きのすべての文字を横向きに配置するには、ツールコントロールバーの[縦組み（全文字→横向き）]をクリックします①。

日本語の長音符（ー）など一部の文字は表示が崩れることがあるので注意が必要です。



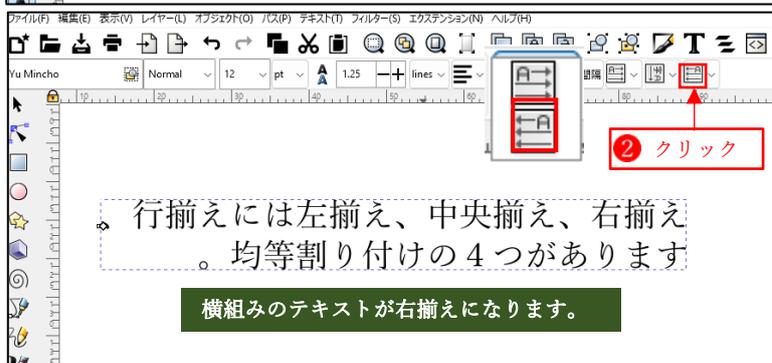
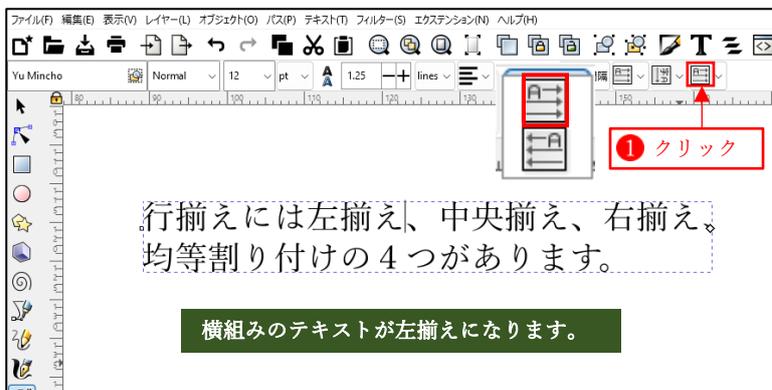
Step Up 一部分だけ文字の向きを変える

テキスト中の一部の文字だけの縦向き／横向きを変更することができます。

向きを変える部分を選択して、テキストの向きをツールコントロールバーでクリックして変更します。

6 標準的な横書きテキストの方向の設定

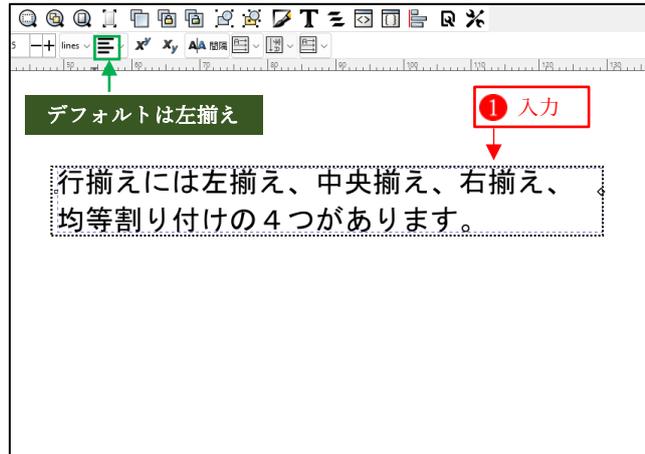
ツールコントロールバーの[標準的な横書き方向]では、左揃えにするか右揃えにするかを選択することができます。



2 行揃えを変更する

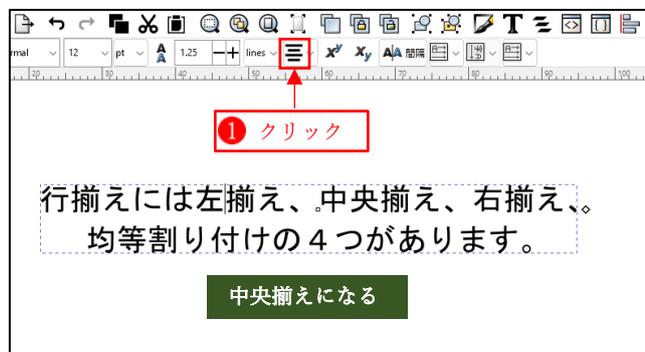
1 デフォルトは左揃え

テキストを入力すると①、デフォルトでは左揃えのテキストが作成されます。



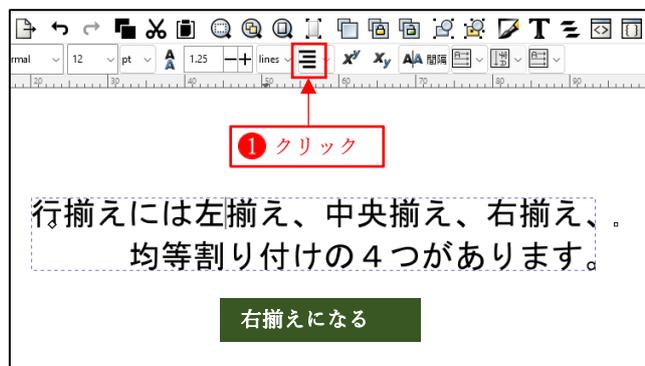
2 中央揃えにする

[中央揃え]をクリックすると①、中央揃えのテキストへ変更されます。



3 右揃えにする

[右揃え]をクリックすると①、テキストが右揃えに変更されます。



4 均等割り付けにする

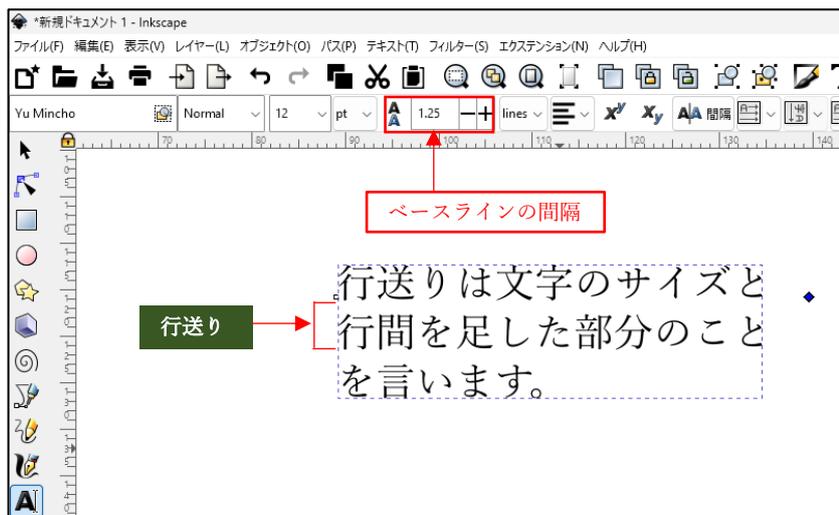
[均等割り付け]をクリックすると、スペースで区切られた部分が伸び縮みして、文字が均等に割り付けられますが、スペースのない日本語のテキストでは左揃えのテキストになるので、使えません。

3 行送りを設定する

1 行送りの設定

デフォルトの設定では、行送りはフォントサイズの1.25倍に設定されています。

ツールコントロールバーの[ベースラインの間隔]の部分を変更して、テキストの行送りを操作します。

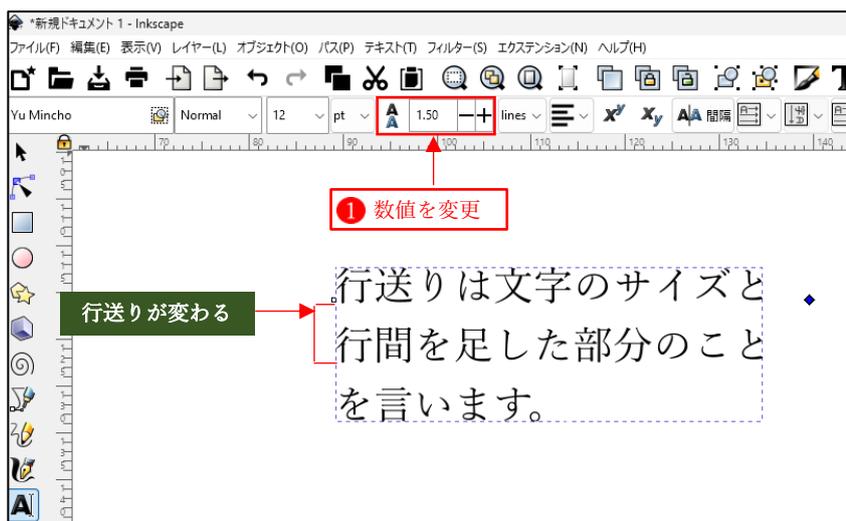


MEMO 行送り

行送りはフォントサイズに行間を加えた値のことです。

2 行送りを指定する

行送りをフォントサイズの倍数で変更することができます①。

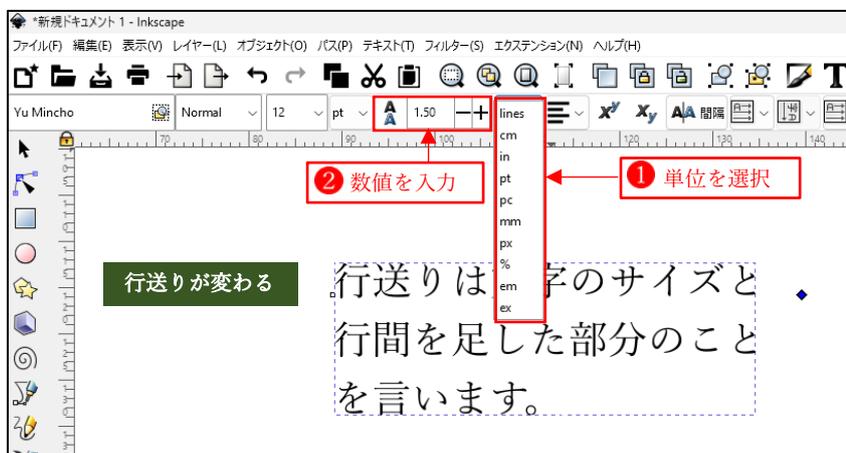


3 単位を付けて指定する

単位を選択して①、数値を入力すると②、指定した単位の行送りが設定されます。

MEMO 行ごとの送り

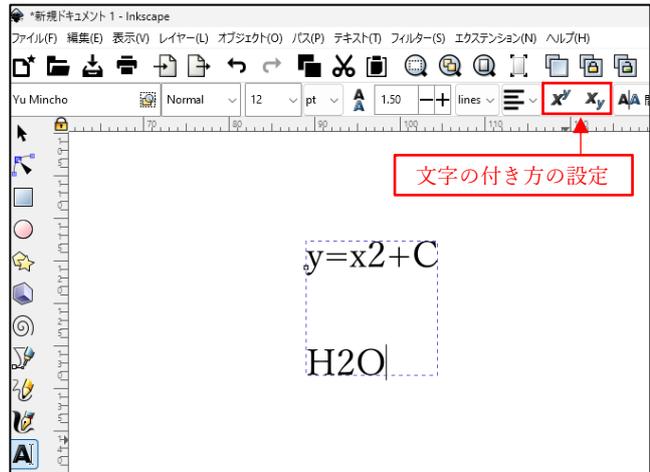
部分的に選択して行送りを設定することもできます。



4 上付き文字と下付き文字を作る

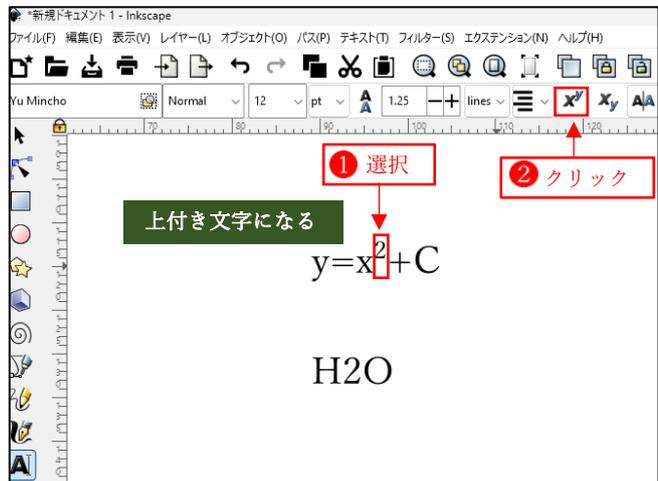
1 上付き下付きの設定

数式や化学式のように上付き、下付き文字が必要なときに使用します。



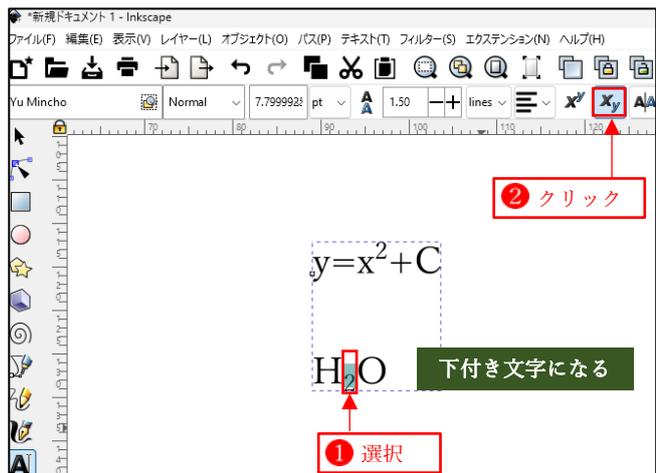
2 上付き文字にする

上付きにする文字を部分的に選択して①、[上付き]のアイコンをクリックします②。選択文字が上付きに変化します。



3 下付き文字にする

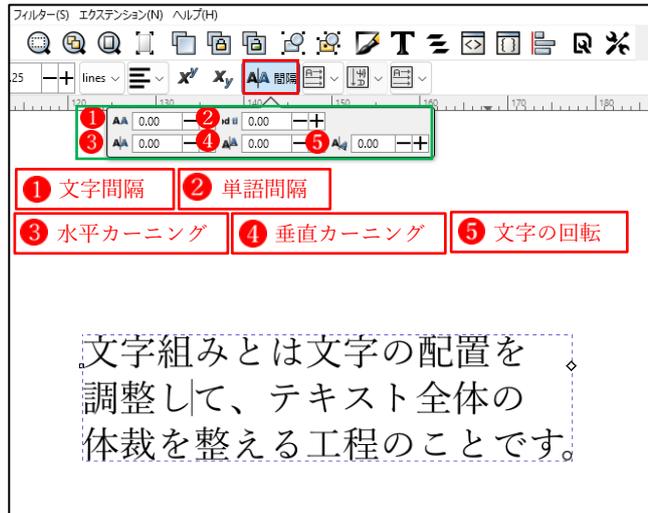
下付きにする文字を部分的に選択して①、[下付き]のアイコンをクリックします②。選択文字が下付きに変化します



5 文字間隔・単語間隔・カーニングの調整

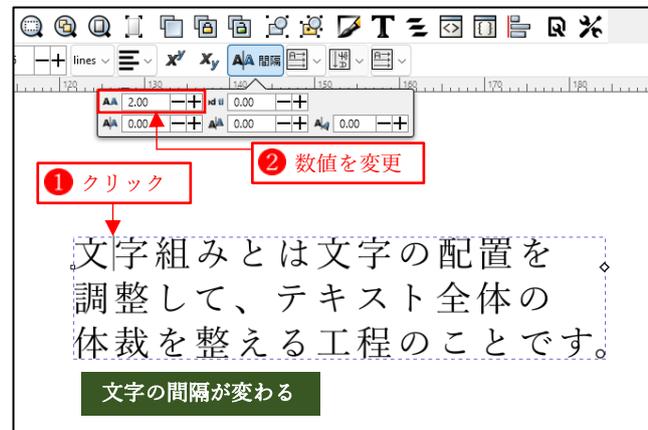
1 文字間隔・単語間隔・カーニング

ツールコントロールバーの[文字間隔]、[単語間隔]、[カーニング]を調整することで、文字の間隔を調整することができます。



2 文字間隔を調整する

テキストオブジェクトを選択して①、ツールコントロールバーの[文字間隔]の数値を変更すると②、文字の間の隙間をピクセル単位で調整することができます。文字間隔は一連のテキストに対して間隔を設定する方法です。和文では[字送り]、欧文では[トラッキング]と呼ばれることもあります。



3 単語間隔を調整する

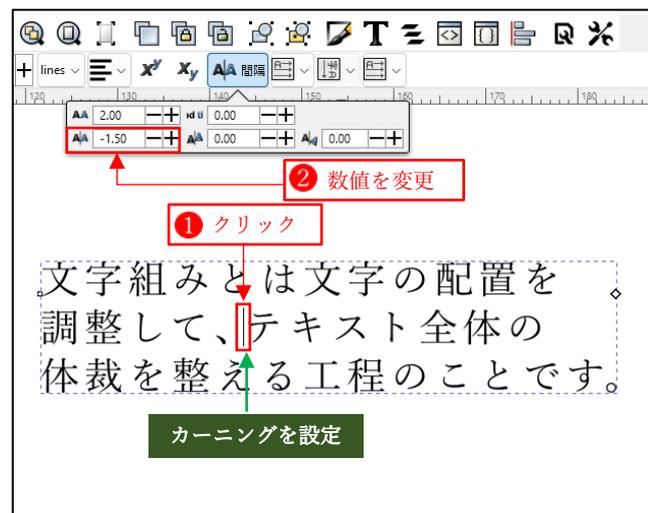
[単語間隔]を変更するとスペースの幅が変更されます。主に欧文のテキストに使用されます。

4 カーニングを調整する

文字を詰めたい箇所にカーソルを合わせてクリックします①。ツールコントロールバーの[カーニング]の数値を調整すると②、カーソルを合わせて部分のカーニングが変更されます。カーニングは文字と文字の間隔を部分的に設定することをいいます。[文字詰め]と呼ばれることもあります。

MEMO テキストボックスでの注意

水平カーニングはテキストボックス内では利用できません。



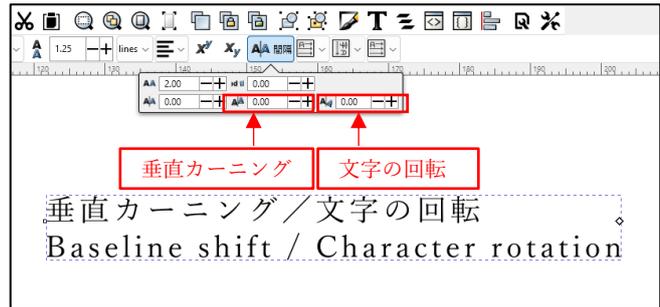
6 垂直カーニングと回転を調整する

1 垂直カーニングと文字の回転

ツールコントロールバーの[垂直カーニング]で文字を垂直にずらすことや、[文字の回転]で文字を回転させることができます。

MEMO テキストボックスでの注意

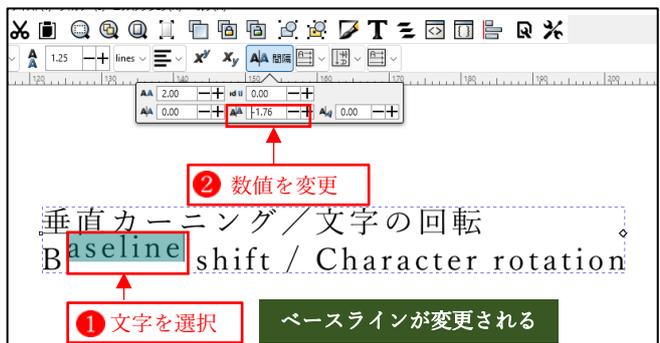
垂直カーニングはテキストボックス内では利用できません。



2 垂直カーニングを調整する

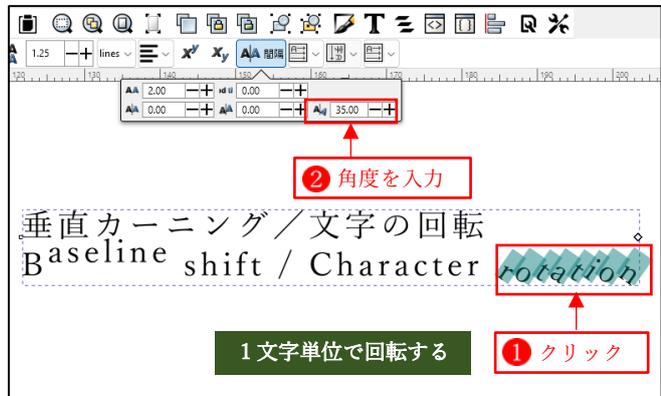
垂直方向に動かしたい文字を選択して①、[垂直カーニング]の数値を変更します②。指定した数値の分だけ文字が移動します。

[垂直カーニング]を[ベースラインシフト]と呼ぶことがあります。



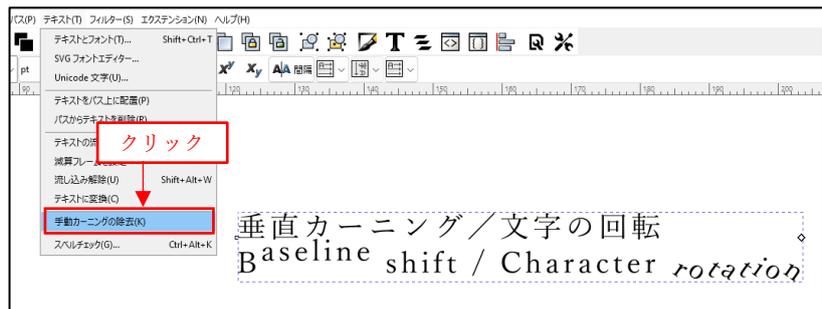
3 文字の回転を調整する

回転させたい文字を選択して①、[文字の回転]の数値を[度]単位で指定します②。選択された文字が1文字ごとに回転します。



Step Up 手動カーニングの除去

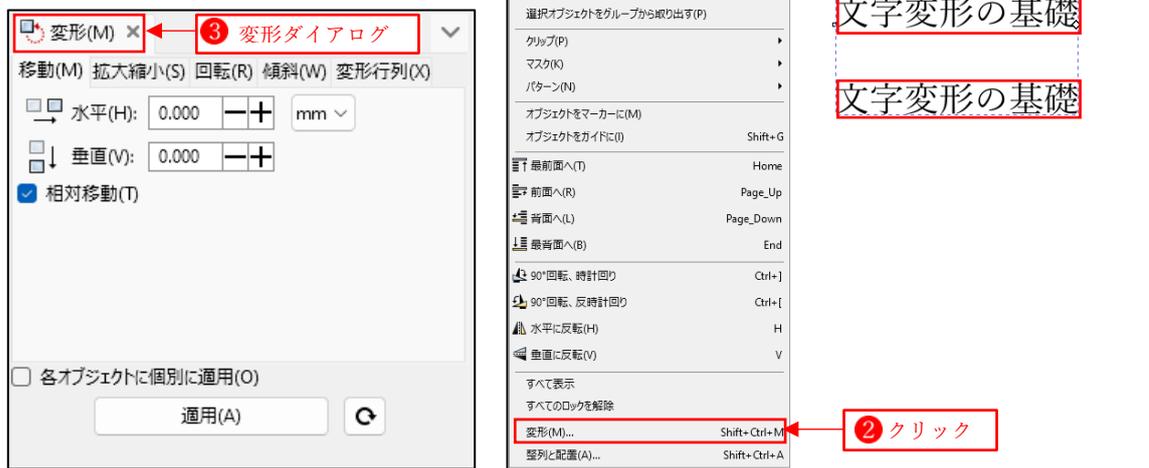
文字間隔や単語間隔、カーニング、文字の回転を一度リセットするには、[テキスト]、→ [手動カーニングの除去]を使用します。手動で設定されたカーニング情報をすべてリセットすることができます。



7 長体と平体

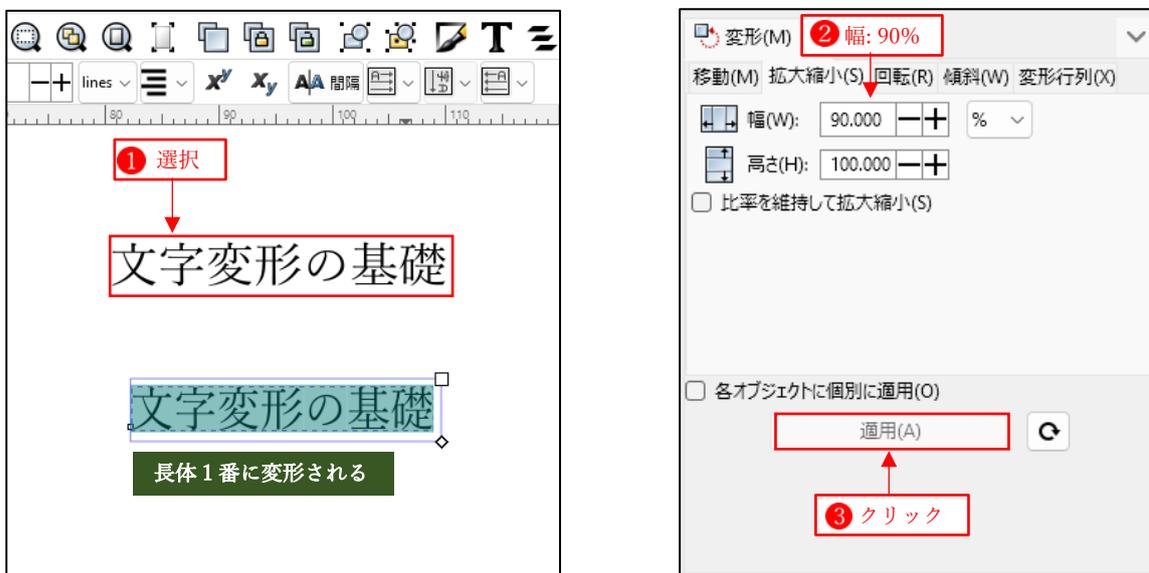
1 変形ダイアログを開く

テキストを作成して①、[オブジェクト]タブの[変形]をクリックして②、[変形]ダイアログを表示します③。



2 長体に変形する

テキストを選択し①、変形ダイアログの[拡大縮小]タブの[幅]を[90%]に設定して②、[適用]をクリックすると③、長体1番（長1）に変形されます。

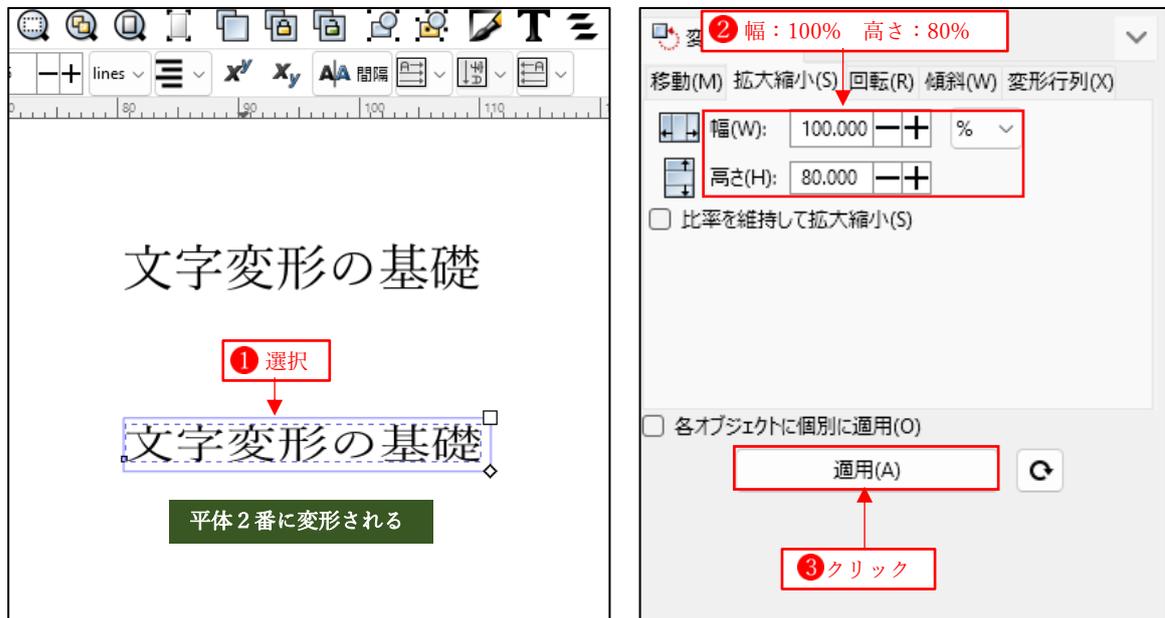


MEMO 長体と平体

文字の高さを100%としたとき、幅が90%の文字を長体1番、幅が80%の文字を長体2番、という表現をします。平体では高さとは逆の関係になります。

3 平体に変形する

テキストを選択し①、[高さ]を[80%]に変更して②、[適用]をクリックすると③、平体2番に変形されます。



MEMO 長体と平体

選択ツールでテキストを変形させて長体・平体を再現することもできます。